

# 智頭町 智頭町 森林組合だより

平成29年12月 No.21

☎689-1402 智頭町森林組合  
鳥取県八頭郡智頭町大字智頭 2081 番地 4  
TEL(0858)75-0075(代) FAX(0858)75-1192  
木材加工センター  
TEL(0858)75-0104 FAX(0858)75-1446

もくじ ☆☆☆☆ CONTENTS



JForest

1. 盛大に開催  
～設立40周年記念講演会並びに表彰式～・(1)～(2)
2. 推進員研修会報告・・・・・・・・・・・・(3)
3. 五輪選手村に智頭町が地域材を提供・・・・(4)
4. 「智頭の林業景観」～  
重要文化的景観として選定・・・・・・・・(4)
5. 全国育樹祭に参加しました・・・・・・・・(5)
6. 初めての智頭町はたらくのりもの展・・・・(5)
7. 災害防止協会等の安全パトロール実施・・・・(6)
8. 大阪コンソーシアムの活動状況・・・・・・・・(7)
9. 健康保険委員の山田美由紀補佐 「受賞」・・・・(8)
10. 頑張ります～ニューフェイス～・・・・・・・・(8)
11. 各種予算等の要望・・・・・・・・・・・・(9)
12. 地区座談会開催予定のお知らせ・・・・(9)
13. 智頭農林高校2年生研修・・・・・・・・(10)
14. 理事会開催報告・・・・・・・・・・・・(10)



認証材を使おう

環境に配慮した森づくり



智頭町森林組合 (0858) 75-0075

製材品は木材加工センター

## 盛大に開催

### ～設立40周年記念講演会並びに表彰式～

平成29年10月15日に智頭町総合センターで智頭町森林組合設立40周年記念講演会並びに表彰式を開催しました。

当日は総代の皆さんをはじめ、185名の参加をいただき、盛大に開催することが出来ました。

20年以上の永年勤続者として、組合の発展に尽力された役員さん、総代さん、職員に表彰状を、森林整備や流通・販売・作業道開設に積極的に協力された企業さんに感謝状が贈呈された後、「チャンス到来!! 林業の成長産業化に向けて」と題して、日本森林林業振興会会長沼田正俊氏（元林野庁長官）に記念講演をしていただきました。

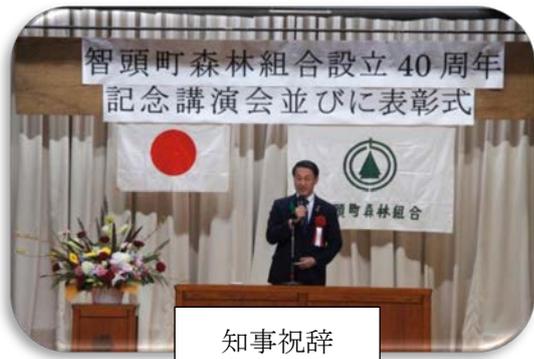


組合長式辞

表彰式では、組合役員として運営に貢献された3名の代表として山郷の岡田一氏に、地区総代として組合活動に熱心に取り組まれた31名の代表として池本の田中潔氏に、職員として責任感を持ち誠実に業績を上げている5名の代表として加工センターの中澤幸子課長補佐に、寺坂組合長から表彰状が贈呈されました。



岡田氏に表彰状



知事祝辞

また、間伐等森林整備に尽力された2社を代表して株式会社サングリーン智頭に、関連企業として森林組合を支えていただいた3社の代表として石谷林業株式会社に感謝状が贈呈されました。

寺坂組合長の式辞の後、来賓として鳥取県知事平井伸治氏、智頭町長寺谷誠一郎氏の心温まる祝辞を頂きました。

続いて、玉木勝美参事が昭和52年4月、3森林組合の合併設立以来の来歴を報告いたしました。

記念講演は、平成24年8月から平成26年7月まで林野庁長官を務められ、現在、日本森林林業振興会の沼田会長から、「人工林は本格的な利用期を迎え、新たな木材重要も生まれる兆しから、地方を創生するチャンス」と元氣がもらえる話しが有りました。

(以下、講演要旨)

#### ポイント1

利用期を迎えた森林資源

- ・ 森林の蓄積は木材価格が高かった昭和50年代の2倍
- ・ 年間生長量は、国内の需要を上回る約1億 $m^3$
- ・ 木材自給率は近年上昇傾向（自給率 H14年 19%→ H28年 35%）

#### ポイント2

木材利用拡大の兆し

- ・ CLT等の技術・製品開発など新たな木材需要の兆し
- ・ 木質バイオマス発電施設の整備が進行中

#### ポイント3

若者が森林・林業に目を向け始めた

- ・ 交通インフラ、通信サービスの整備等により流通が広域化
- ・ 環境意識の高まり
- ・ 山村へ移住、林業への若者就業者が増加
- ・ 高性能林業機械による作業システムの改善



講演中の沼田氏

# 推進員研修会の開催報告

平成 29 年 9 月 6 日に地区推進員をはじめ関係者の方に、事業のご理解とご協力を得る目的で推進員研修会を開催しました。

当日の参加者は推進員、役員等 52 名の参加を得て、研修を行いました。

今年度から 3 カ年間、森林組合の運営にご協力いただく推進員の皆様には、非常に忙しい中、参加していただきました。

まず、1 ケ所目の視察は、石谷林業株式会社の赤堀支店長様より原木の市況などの説明を受け場内を視察しました。

2 カ所目は、安全に特化した全国初となる「とっとり林業技術訓練センター(愛称：Gut Holz)」で、訓練装置を利用したデモンストレーションを見学しました。森林作業の実技が学べる施設として、皆さんに関心を持っていただきました。

メインの視察先は、2 班に分かれ 1 カ所目は、今年の 1 月に操業を開始した三洋製紙株式会社のバイオマスボイラー発電施設で原料の調達や設備等のポイントを押さえた説明を受け一同大変興味深く研修しました。

また、場内でのオペレーション施設やチップ材などの施設への供給手法について、大いに興味を持って視察しました。

2 カ所目は、平成 26 年 7 月に完成した、鳥取県東部森林組合の木造事務施設を見学いたしました。最大 160 名程度の収容が可能な大会議室からすべてが見渡せる開放感と透明感のある事務室など工夫された施設を見学いたしました。

今回は、普段見学できない施設などもあり非常に充実した研修でした。

今後もこのような推進員研修会を開催し、交流を深めるとともに、森林、林業、森林組合事業へ理解を深めていただけたら有り難いと思います。



石谷林業株式会社



とっとり林業技術訓練センター



鳥取県東部森林組合



三洋製紙株式会社

## トピックス

### 五輪選手村に智頭町が地域材を提供

2020年東京五輪・パラリンピック組織委員会は東京・晴海の選手村に建設する選手らの交流スペース「ビレッジプラザ」に全国の自治体から借り受けた木材を使用するプロジェクトに、全国62の自治体に参加すると10月に発表されました。

鳥取県内では、鳥取県と智頭町が参加自治体として木材を提供することになっております。大会後には解体された木材は、当該自治体に返却されレガシー（遺産）として再利用することになっております。

各地域の木材をビレッジプラザの様々な箇所に使用することで、多様性と調和の表現とともに環境負荷を低減し、持続可能性の実現を目指すものと期待されております。

### 「智頭の林業景観」県内初の重要文化的景観として選定

国の文化審議会が行った文部科学省への答申で、県内初の重要文化的景観として、智頭林業の景観が選ばれました。林業によって形成された景観が選ばれるのは、全国初ということです。

智頭町は樹齢約350年の慶長スギに象徴される江戸時代から続く西日本を代表する林業景観地として選定されました。

智頭林業の技術体系が確立されたのは、明治中期で、この時期以降、人工造林が盛んとなり、その体系のなかで、東山・沖の山に生息していた天然スギを活用して育てた「赤挿し苗」の苗木生産は特筆するものがあります。

参勤交代の道以外にも、木材搬出に使用された智頭往来や、石谷家住宅も残る宿場町など、林業を中心に多様に形成され、林業という智頭町の中心的生業を通じて、互いが関連性を持って成立していることが評価されたものと思われま

(智頭往来の写真)



重要文化的景観とは、日本の景観計画区域または景観地区内にある文化的景観であって、都道府県または市町村が保存措置を講じているもののうち、特に重要なものとして文化財保護法の規定に基づき国(文科科学大臣)が選定した文化財である。

## 全国育樹祭に参加しました

平成29年11月19日（日）に香川県満濃池森林公園で開催された第41回全国育樹祭に寺坂組合長が参加しました。

また、同日坂出市、番の州臨海工業団地で記念行事として開催された森林・林業・環境機械展示実演会にも、林田事業部長、東田主任が訪れました。

全国育樹祭は「森を育てる豊かな暮らし 森が育む確かな未来」をテーマとし、皇太子殿下、同妃殿下の臨席を仰ぎ、参加者全員が「国民参加の森づくり」の推進、「循環型社会」の実現を目指すなどの大会宣言を採択しました。



施肥をされた皇太子・同妃殿下



天皇陛下が植樹のヒノキ枝打をされた皇太子殿下(中央)

## 初めての智頭町はたらくのりもの展

平成29年9月24日（日）場所は旧山形小学校グラウンド周辺が会場で午後1時より開催されました。

智頭町内で、はたらくのりものパトカー、消防車をはじめ森林組合も高性能林業機械3機種を展示しました。当日は、子供を連れた家族で会場は大盛況で、見たことのない林業機械に乗って楽しむ子供たちが列つくって順番を待っていました。また、スタンプラリーで全て集めた参加者には景品（車のおもちゃ）が配布されました。アンケートでは、是非来年も開催してほしいとの回答が数多くありました。



木材運搬車(フォワード)



プロセッサ(左) グラップル(右)

## 災害防止協議会等の林業安全パトロール実施

平成 29 年度林業安全パトロールが、今年度は智頭町森林組合が対象となり、平成 29 年 10 月 19 日(木)午前 9 時 30 分より惣地作業現場で実施されました。パトロール参加者は、林業・木材製造業労働災害防止協会鳥取支部長をはじめ、各関係者 17 名、森林組合からは、寺坂組合長と林田部長がパトロールを実施しました。

目的は林業作業現場における事故や災害につながる要因を早期に発見し、これを除去あるいは低減、または改善、是正し、林業作業現場の安全の確保を図るとともに、林業事業体における安全対策や労働環境改善への取組等について意思の疎通を図ることで、林業従事者が安全で安心して働くことができる労働環境を実現することです。

パトロール重点項目として、伐倒作業に起因する事案が多いことから、チェーンソー作業及び伐倒作業を重点項目とし、伐採作業状況を確認し林業現場安全パトロールチェックリストにより鳥取労働局安全専門官野口様より伐倒作業状況の講評をしていただきました。

内容は、保護具の着用、伐倒後の退避場所の確認、伐倒木周辺の不要木の除去、伐倒木の適切な受口、伐倒木の 2 倍以上の退避、かかり木の処理、消防への通報(緊急カードの活用)等であり、手順にそって適正に作業がおこなわれているとの講評でした。



惣地大谷団地での安全パトロール

## 大阪コンソーシアムの活動状況

昨年6月に大阪梅田駅近くの富国生命ビル4階に開所した智頭材の展示販売拠点として活動しています。智頭材の良さを認めて頂き少しずつですが利用の動きが有ります。その状況を紹介します。

### ○ 姫路わびさび日本の家 (モデルハウス)

姫路駅前レウルーラ姫路ビル4階に6坪ハウスを設置・・・杉製品 9.9m3



今後沖縄始め全国へ

### ○ ワン グリーン ボックス

街並みに企業名を入れたボックスを設置し緑化の街づくり (梅田)



20台設置

### ○ 神戸ハーバーランド25周年事業 (プランター設置)



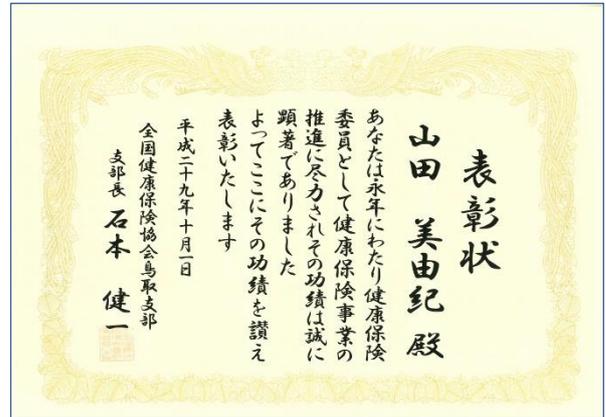
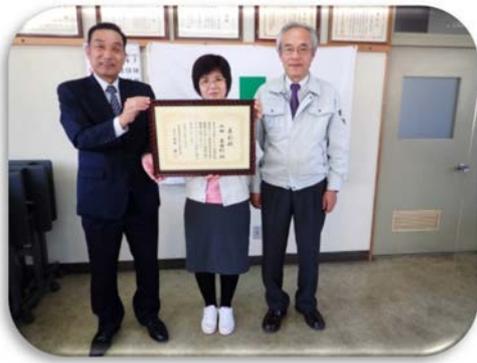
### ○ ドバイに智頭杉2畳茶室・・・杉製品 柱目材



## 協会健保支部長表彰を 健康保険委員山田美由紀さんが受賞

平成 29 年度、全国健康保険協会鳥取支部より支部長表彰が 10 月 27 日(金)智頭町産業会館二階会議室において智頭町森林組合の健康保険委員 山田美由紀課長補佐に贈呈されました。

この表彰は、協会けんぽの健康保険委員として従業員の健康維持のため職場の健康診断後の要再検査・精査の方への受診勧奨、協会けんぽの保健師さんによる保健指導の受け入れ、又、健康保険委員研修会への積極的参加により情報の共有を図ることに努力されたことが認められたものです。組合としましても、これを契機に引き続き家族同様に従業員の健康維持のため、今まで以上に健康づくりに積極的に取り組んで行こうと決意を新たにしています。



## ニューフェイス

たなか ちえこ  
田中 千絵子



11 月より職員として勤務しております。  
今まで智頭にはご縁がなく分からない事ばかりですが、組合員の皆様のお役に立てる仕事が出来ようがんばりたいと思います。今後とも宜しくお願い致します。

にしなが けんじ  
西永 憲司



10月より職員として勤務しています。兵庫県から智頭町に移住してきました。仕事内容、地名など日々勉強の毎日ですが、一日でも早くお役に立てるよう努力して参りますのでよろしくお願い致します。

ふじわら たかひろ  
藤原 隆裕

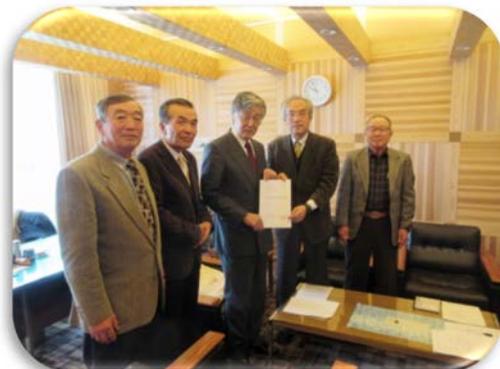


9 月より職員として勤務しています。異業種から飛び込んできて、毎日が勉強の日々です。林業に関しては、まだまだ未熟者ですので、皆様のご指導の下、精一杯頑張っていきますので、よろしく願い致します。



宜しくお願い致します

## 林野庁長官、智頭町長に予算要望



区 分	沖林野庁長官	寺谷智頭町長
年月日	平成29年10月30日	平成29年11月27日
要望者	県内各森林組合長	寺坂組合長、各委員長
要 望 内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・森林整備事業に係る予算確保</li> <li>・路網整備に係る予算の拡充</li> <li>・森林環境税の実現とその運用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・智頭町森林組合事務所（仮称）の建設</li> <li>・間伐等森林整備加速化の推進</li> </ul>
備 考	鳥取県選出国會議員にも同様の要望	谷口町議會議長にも同様の要望

## 地区座談会開催のご案内

新春恒例の地区座談会を次の日程で開催します。

当日は、森林組合の業務状況、新年度の取組、県・町の林業施策等の説明及び意見交換をさせていただきます。

お誘いの上、多くの組合員の参加をお待ちしております。

（なお、参加の方には粗品を準備致します。）

日 時	地区	会 場
平成30年2月5日(月) 9:30～	富沢	富沢公民館
平成30年2月5日(月) 13:30～	智頭	産業会館2F
平成30年2月7日(水) 9:30～	土師	土師公民館(旧土師小学校)
平成30年2月7日(水) 13:30～	那岐	那岐公民館(旧那岐小学校)
平成30年2月9日(金) 9:30～	山郷	山郷公民館(旧山郷小学校)
平成30年2月9日(金) 13:30～	山形	山形公民館

## 智頭農林高校 2 年生研修

平成 29 年 8 月 30 日（水）午後 1 時から、智頭町森林組合搬出間伐現場（智頭町大字西谷）に智頭農林高等学校の先生 2 名、森林化学科森林対応コース 2 年生 9 名が高性能林業機械による搬出間伐作業を視察に来られました。また、東部農林事務所八頭事務所農林業振興課副主幹熊澤様、森林組合の現業職員 3 名が講師となり、現場の概要、注意事項、作業システム、今回の現場での使用高性能林業機械等の概要を説明し、実演ではチェンソーによる桧伐採、プロセッサ（ウインチ付）による集材、造材を視察して頂き、生徒 2 名が作業班長の指導でプロセッサ操作を体験しました。

寺坂組合長より、森林組合は林業を中心におこなっている事業体で、智頭農林高校の卒業生も多いので、今回視察された生徒さんも今後林業関係の仕事に就いて頂き当組合へ来ていただけるのを期待しています。



### 「理事会開催報告」

第 3 回理事会 平成 29 年 7 月 19 日

第 4 回理事会 平成 29 年 10 月 20 日

{協議事項}

- ① 役員賠償責任保険について
- ② コンプライアンスプログラムについて
- ③ 固定資産の取得について
- ④ 推進員研修会について
- ⑤ 設立 40 周年記念式典について
- ⑥ 6 月末残高試算表について
- ⑦ 職員の退職と退職給付金について
- ⑧ 夏期手当の支給について

{協議事項}

- ① 平成 29 年度上半期仮決算について
- ② 平成 29 年度下半期計画について
- ③ 固定資産の取得について
- ④ 役員の退任慰労金の支給について